第85期

中 間 報 告 書

平成30年4月1日～平成30年9月30日

紅葉の戸隠小鳥ヶ池

サンリン株式会社

http://www.sanrinkk.co.jp/

証券コード：7486

株主の皆さまへ

代表取締役社長
塩 原 規 男

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第85期第2四半期累計期間（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）のご報告にあたり一言ご挨拶申し上げます。

当期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調を維持しているものの、原油高や人手不足によるコスト上昇に加え、米国と中国による貿易摩擦の影響により、景気拡大に足踏み感が出ております。

当社グループ関連の燃料業界につきましては、中東の地政学リスクの影響等により、原油価格の高止まり状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き「エネルギーのベストミックス」を基本に、LPガス・石油類・電力小売・太陽光発電・リフォームや保険等、地域密着型生活関連総合商社としてお客様のニーズにお応えする総合的な提案営業を積極的に展開してまいりました。特に、電力小売事業につきましては、小売電気事業者として「サンリンでんき」の名称で電力の販売を強力に推進し、LPガスとのセット販売を含めお客様への幅広い提案に努めております。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、夏場の猛暑の影響等により灯油及びLPガスの販売数量の増加には至りませんでしたが、仕入価格の上昇に伴う販売価格影響と電力小売新規契約件数の増加等により、売上高は117億3百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。

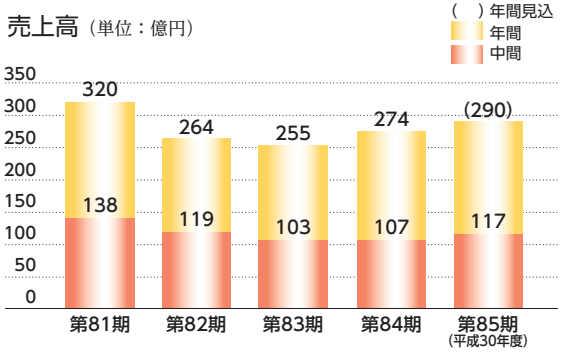
利益面につきましては、石油類及びLPガスの仕入価格の上昇により売上原価が増加しましたが、適正利益の確保及び費用の圧縮等に努めた結果、営業利益は2億53百万円（前年同四半期比71.2%増）、経常利益は3億44百万円（前年同四半期比36.2%増）となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期での子会社統合による税金費用減少等のような特殊要因はなく2億14百万円（前年同四半期比20.5%減）となりました。

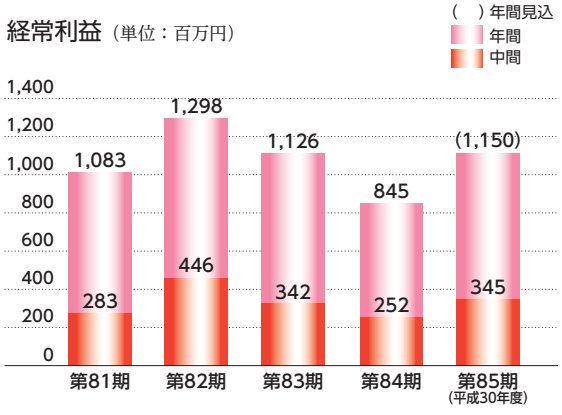
株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようおねがい申し上げます。

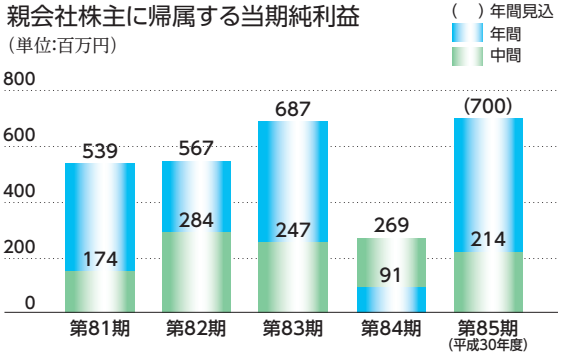
平成30年12月

営業の概況（連結）

■財務ハイライト







LPガス事業におきましては、エネルギー価格の上昇傾向が続く中にあって、電力小売全面自由化を受けて、LPガスと電力小売のセット割販売の推進を継続・強化いたしました。また、販売店と一体となった各種キャンペーン・展示会を実施するとともに、LPガス顧客基盤の拡大や顧客接点強化による既存顧客の深耕に努めました。また、国が進める高度な保安システムを積極的に推進し、現在全国のLPガス事業者の約1%に付与されている「ゴールド保安認定事業者」として、さらなる保安の高度化を進めてまいりました。

石油事業におきましても、エネルギー価格の上昇傾向が続く中、自動車燃料の節約志向の高まりは継続しておりますが、価格競争力と顧客サービスの向上を図りながら、販売数量の確保に努めてまいりました。また、給油所再編のためのスクラップ&ビルドの一環として、11月には安曇野市内に大型のセルフ式ガソリンスタンドとして豊科南給油所を新設し、従来の豊科給油所を閉鎖いたしました。

電力小売事業におきましては、一昨年4月よりスタートした電力の小売全面自由化に伴い、「サンリンでんき」の名称で電力の販売を強力に推進し、LPガスとのセット販売を含めた新規顧客の獲得に努めてまいりました。

リフォーム事業におきましては、お客様から寄せられる幅広い要望に対し、的確な提案営業を実施するため、引き続き社内研修を充実させ、お客様の立場に立った営業展開を行ってまいりました。

財務指標

四半期連結貸借対照表(要旨)

当第2四半期連結会計期間(平成30年9月30日現在)
前連結会計年度(平成30年3月31日現在)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度
資産の部		
流動資産	**10,720**	**10,854**
現金及び預金	6,289	5,774
受取手形及び売掛金	2,647	3,501
商品及び製品	1,377	1,173
仕掛品	48	2
原材料及び貯蔵品	306	280
その他の流動資産	52	126
貸倒引当金	△ 1	△ 3
固定資産	**12,469**	**12,568**
有形固定資産	**7,880**	**7,935**
建物及び構築物	2,129	2,207
機械装置及び運搬具	611	635
工具、器具及び備品	542	577
土地	4,503	4,505
建設仮勘定	93	8
無形固定資産	**109**	**123**
投資その他の資産	**4,479**	**4,509**
投資有価証券	4,070	4,033
繰延税金資産	94	165
差入保証金	150	150
その他の投資その他の資産	192	190
貸倒引当金	△ 28	△ 30
資産合計	**23,190**	**23,423**

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間	前連結会計年度
負債の部		
流動負債	**5,717**	**5,924**
支払手形及び買掛金	1,983	2,151
短期借入金	2,907	2,817
1年内返済予定の長期借入金	20	74
未払法人税等	109	9
賞与引当金	157	214
その他の流動負債	539	656
固定負債	**1,344**	**1,408**
長期借入金	94	104
退職給付に係る負債	599	605
役員退職慰労引当金	200	211
資産除去債務	128	128
繰延税金負債	117	156
その他の固定負債	203	202
負債合計	**7,062**	**7,332**
純資産の部		
株主資本	**15,489**	**15,496**
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,245	1,245
利益剰余金	12,740	12,747
自己株式	△ 9	△ 9
その他の包括利益累計額	**608**	**564**
その他有価証券評価差額金	604	555
退職給付に係る調整累計額	4	9
非支配株主持分	**29**	**29**
純資産合計	**16,127**	**16,091**
負債純資産合計	**23,190**	**23,423**

財務指標

四半期連結損益計算書(要旨)
(第2四半期連結累計期間)

当第2四半期連結累計期間(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)
前第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
売上高	**11,703**	**10,726**
売上原価	8,639	7,708
売上総利益	3,063	3,017
販売費及び一般管理費	2,810	2,869
営業利益	**253**	**148**
営業外収益	116	115
営業外費用	24	10
経常利益	**345**	**252**
特別利益	―	24
特別損失	2	1
税金等調整前当期純利益	343	276
法人税等	129	6
当期純利益	214	269
非支配株主に帰属する当期純損失	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	**214**	**269**

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

当第2四半期連結累計期間(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)
前第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	**955**	**993**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 430**	**130**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 196**	**△ 334**
現金及び現金同等物の期末残高	**4,269**	**4,452**

トピックス

◆新設「豊科南給油所」オープン

このたび、安曇野市の長野県立こども病院南側にJXTGエネルギーのセルフSS新ブランド「Enejet」を新設オープンいたしました。

常念岳が眼前にそびえる絶好のロケーションのもと、風光明媚な安曇野市のイメージに合わせて敷地の20%以上を緑地化し、全国初となる景観条例対応デザインを採用。

給油システムはスピーディかつ簡単にご利用いただける最新機器を導入し、万が一の停電時にも給油できる自家発電設備を完備。更には隣接のセブンイレブンでお買物も済ますことができます。

「お客様の安心、安全、快適、便利」をコンセプトに設計されたSSです。

11月23日(金)にオープンし、25日(日)までの3日間オープンイベントを行い大変多くのお客様にお越しいただきました。

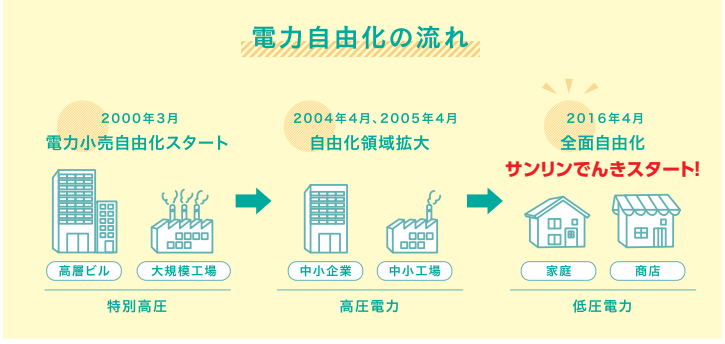
豊科南給油所

オープンイベント

◆エネルギーのトータルサポート会社を目指して

平成28年4月より販売を開始いたしました「サンリンでんき」は、個人向けの電灯、小規模事業向けの低圧電力、法人向けの高圧電力まで取扱を広げ、多くの皆様からご好評をいただいております。

今後も新しい料金プラン、サービスをご提案し、お客様に選択されるトータルサポート会社を目指してまいります。



株式の状況 （平成30年9月30日現在）

■株式の状況

①	発行可能株式総数	40,000,000株
②	発行済株式の総数	12,300,000株
③	１単元の株式の数	1,000株
④	株　　主　　数	705名

■上位株主

株　主　名	持株数（千株）	出資比率（%）
株式会社ミツウロコグループホールディングス	1,678	13.7
リンナイ株式会社	712	5.8
株式会社八十二銀行	575	4.7
JXTGホールディングス株式会社	500	4.1
曽根原　充夫	494	4.0
株式会社長野銀行	458	3.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（管理信託口79212）	352	2.9
須澤　孝雄	346	2.8
等々力　温子	248	2.0
長野県信用農業協同組合連合会	225	1.8

（注）出資比率は、自己株式18千株を控除して計算しております。

■分布状況

所有者別の株式分布状況

所　有　者	持株数（千株）	出資比率（%）
個人・その他	6,661	54.2
金融機関	2,104	17.1
その他の国内法人	3,478	28.3
自己株式	18	0.1
その他	38	0.3

単元株式数変更のお知らせ

当社の単元株式数は、本年10月1日をもって従来の1,000株から100株に変更になりましたので、お知らせいたします。

会社の概要 （平成30年9月30日現在）

- **社　　名**／サンリン株式会社
- **設　　立**／昭和9年12月19日
- **資　本　金**／15億1,280万円
- **従業員数**／499名（グループ人員）
- **事業の内容**／石油製品、LPガス、一般高圧ガス、
  煉炭・豆炭の製造販売、電力販売
  住宅設備機器の販売、リフォーム事業、
  太陽光発電等の環境事業、損害保険事業

■役員の状況 （平成30年9月30日現在）

代表取締役会長	柳澤　勝久
代表取締役社長	塩原　規男
常務取締役	金井　正
社外取締役	田島　晃平
取締役	須澤　孝充
取締役	高野　朗
取締役	中村　章
取締役	百瀬　久志
取締役	小原　正彦
常勤監査役	矢口　秀明
常勤監査役	小澤　信秀
社外監査役	山根　伸右
社外監査役	井口　秀昭

■子会社等 （平成30年9月30日現在）

三鱗運送株式会社（一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業）
ウロコ興業株式会社（管工事業）
サンエネック株式会社（LPガス容器等賃貸業、不動産業）
上伊那ガス燃料株式会社（LPガス充填業務）
サンリンI&F株式会社（氷製造卸、冷蔵倉庫業）
株式会社一実屋（青果卸売業）
サンネックスパワー駒ヶ根株式会社（太陽光発電事業）
新潟サンリン株式会社（燃料等卸小売業）

株主メモ

事業年度	4月1日~翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日（ただし、中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.sanrinkk.co.jp/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

【お 知 ら せ】

(1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

(2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

(3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

営業拠点

UD FONT by MORISAWA
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

この報告書は、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。